

佐那河内村立佐那河内中学校

1 学校の概要

- ① 生徒数 47名
- ② 校訓, めざす生徒像
「自主・協同・友愛」
 - ・自己の可能性を信じ, 進歩向上を目指す生徒
 - ・共に考えて行動し, 責任の果たせる生徒
 - ・思いやりの心を持ち, 明るく礼儀正しい生徒



③ 環境目標・テーマ

～実行しよう, 広げよう, みんなで取り組むエコプロジェクト～

- 1. 節電, ゴミ分別, リサイクル活動に積極的に取り組む生徒・教師づくり
- 2. 地域とともに分別, リサイクルに取り組むひらかれた学校づくり

2 行動方針

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるゴミ分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 校内において緑のカーテンを増やします。
- ⑤ リサイクル活動の協力体制をつくっていきます。

3 行動



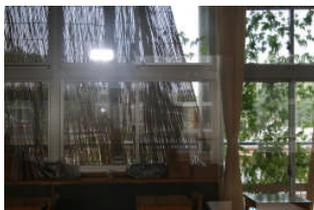
電灯のスイッチには節電を呼びかけるプレートを掲示(美化委員)



職員室にたくさんあるエアコンスイッチには区画を表示し, 必要なエアコンだけスイッチON



校内の電気使用量と太陽光発電量を表示(代議員)自給率最高月は4月と5月の38%



2階のベランダには立て簾とゴーヤのカーテンを並用



緑のカーテンは昨年度の生徒総会でも提案されるなど, 生徒も関心が高かったので, 今年度は各教室のベランダにゴーヤのカーテンを設置した



使用済み封筒と裏面利用ポスターをストックしていつでも使えるように



裏面利用リサイクル用紙は、すぐ使えるようにサイズごとに分類



プルタブ、エコキャップ回収コーナー
小学校にも同様のものを設置してもらえよう交渉中

平成29年 エコキャップ回収量		平	
	4~6月	7~9月	
1年	3380g	3224g	1年
2年	1325g	2624g	2年
3年	2575g	2696g	3年
期間合計	9280g	8544g	期間合計
今年度合計	約3166g	約3715g	今年度合計
今年度合計	9280g	15824g	今年度合計
	約3166g	約3715g	

プルタブやエコキャップの回収量を定期的に測定（代議員）し、掲示することによって次への意欲付けとしている



回収品の行先を調べ、回収を啓発するポスターを作成（美化委員）



中学校の回収活動を知った保護者の方がプルタブ回収容器を作成し、職場においてくださっていた（左下に佐中で集めていますの文字が・・・）

4 具体的効果

- ◆ 節電を呼びかける表示を作ったり、電気使用量を表示することにより、電気を節約することへの関心が高まり、積極的に取り組んでいこうとする態度が養われた。
- ◆ プルタブやエコキャップを回収する意味や行き先を生徒が自ら調べて啓発ポスターを作るという過程を通し、資源を大切に作る心が養われ、リサイクル活動に積極的に取り組んでいこうとする態度が養われた。また、生徒のその意欲が各家庭や地域にも影響を与え、協力を得ることができた。
- ◆ 紙資源を再利用しやすいようにモノの置き場所を構造化することにより、捨てない、再利用しやすい環境が出来た。

5 改善点

- ◆ 小学校との連携を確実なものとし、さらに地域へ広げる方法を工夫したい。そのために生徒の代表が集まる代議員会で毎月議題として上げていきたい。
- ◆ 何がどれだけ節約できたか具体的な数字を得るため、細かい記録をつけていきたい。